

NPO法人 傾聴グループぬくもりほっとらいん

ぬくもりほっとぶれす

Vol. 19 2014. 11. 8

発行: NPO法人傾聴グループ
ぬくもりほっとらいん
発行責任者: 渡辺晴代
〒275-0021 習志野市袖ヶ浦6-9-2
Tel&Fax 047-451-7300
<http://www.nukumorihotline.org/>



「ぬくもり電話」のあゆみ

「生きづらさを感じている人々の悩みを共感したい」
「傾聴できる人間になりたい」
「苦しむ人の力になりたい」
……そんな思いを持つ市民が集まって相談電話を開設したのが二〇〇四年でした。十月一日「きいてきてダイヤルぬくもりほっとらいん」のスタートです。電話受付は毎週二回（火・金）10時から

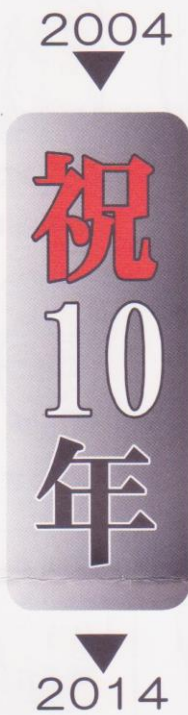
無料相談電話「ぬくもりほっとらいん」はおかげさまで開設十周年を迎えました

NPO法人傾聴グループぬくもりほっとらいんは、本年十月、開設十周年を迎えることができました。二〇〇四年の「きいてきてダイヤルぬくもりほっとらいん」開設以来、NPO法人化、そして継続的な電話相談体制と様々な社会貢献を続けてこられたことは、ひとえに会員・賛助会員そして多くの皆様の支援のおかげです。ありがとうございました。

声があがったことは忘れられませんが、あれから十年休む事なく電話は鳴り続け、件数は増加の一途をたどっています。

NPO法人化と社会活動

二〇〇六年に名称を「傾聴グループぬくもりほっとらいん」に変更し、開設日を毎週四日（月・火・木・金）に増やしました。二〇〇八年三月「NPO法人傾聴グループぬくもりほっとらいん」とな



16時までの体制で千葉市に回線を引いてかかってくる電話を待ちました。10時の時報とともに電話のコール音。「ぬくもり電話の開始おめでとう！」お祝いコールでした。集まっていたメンバーから歓

りました。千葉市幕張勤労市民プラザで「設立の集い」を開催しています。

当初は、電話を受ける相談業務と、その受け手を研鑽する教育活動がメインでしたが、その頃から一般市民を対象にしたさまざまな社会貢献活動に取り組み始めました。さまざまな講師を呼んでカウニング講座を伝える「ぬくもり講座」はすでに5シーズン実施され、のべ1572人が受講しました。

二〇一〇年に「共同募金」「千葉県地域自殺対策緊急強化基金補助金」の助成を受けたのもその一

環です。この年、電話室の移転と電話番号の変更も行い、相談を受ける体制の強化をはかりました。「受け手養成講座」は二年毎に開講し、現在六期生を研修中です。

増え続ける電話

相談電話で受信する件数は年々増え続け、初年度は年間件数が一七三件でしたが、二〇一三年度には二四四六件と14倍の増加となりました。



ました。

一方、電話をかけてきた人の属性としては、40代からの電話が圧倒的に多いのが特徴です。コープの利用者が若い層であることも関係しているのでしょうか、40代になり家族の問題が生じ人生を問い直している内容が多いようです。またこの頃に心のバランスを崩して病気になる人が多く、これも実情です。さらに最近の傾向としては男性の高齢者が増えていることをあげることができます。

複雑になり、そして自助努力が強調される社会の中で、ぬくもりほっとらいんが求められる役割はますます大きくなると考えられます。

新しい十年に向けて、より一層のご支援をお願いしたいと思います。